

新1年生 数学通信 2号

高校の数学って？(Oくんのアドバイス)

高校では、先生によって多少違うが全体として中学より授業スピードが早い。僕も初めの頃の数学の授業で「じゃあここまでの練習問題やって」と言われて周りがどんどん解いててちょっと焦った。

早さは次第に慣れるものだからそんなに心配はしなくていいけど、その早さについていくのに加えて授業の中で、先周りするぐらいの勢いでやる意識を持ち、その日の学習した内容に該当する「4ステップ」の課題等も授業時間内で終わらせるようにすれば $+\alpha$ の勉強(チャートなど)も出来ていいと思う。

あと、中学のときは数学の課題自体あまり無く、授業と定期テストの前の勉強とかだけでも出来ていたかもしれないけど、高校では高2、高3となるにつれ難しさも急に上がるので高1のうちから毎日自分の勉強として数学の勉強をやる習慣付けと、苦手分野を作らない(高1なら特に確率や二次関数など)ことが大事だと思う。

高校の数学って？(Aくんのアドバイス)

中学まで数学がわからないなんてことが無かった人へ

多分ほとんどの人がこれに当てはまると思いますが、高校ではハッキリと差が現れます。できると感じる人とできないと感じる人の差が顕著になって、できないと感じる人はこれまでの自信が崩れ去って数学を嫌いになってしまいます(実際文系を選んだひとでこういう人は多い)。

この事実を理解した上で、高校数学に挑むにあたっての心構えを伝えるとしたら、自分の実力の限界を決めつけてはいけないということです。

自分のクラス(理系)にも数学をできないと感じていた人で、でもやりたいことがあるからといって理系を選択した人がいましたが、先生に質問を重ねるにつれて最初のレベルからは格段にできるようになっていました。

つまり、理解できないことはないのです。自分の限界を決めてしまっているだけだと思います。

中学のころは「おれ最強」みたいなかんじで、理解できないことはなかったのかもしれませんが、1度つまずくと、自分のできないという事実を自分の限界だと勘違いしてしまいがちです。だから質問もせずに放置して諦める人が多く出るのだと個人的には思います。

舟入の数学科の先生方はみんな優しく、丁寧に教えてくれます。誰でも躓いてしまうことはあるのです、躓いたときに立ち上がろうとする選択をするのは自分自身で、それを支えてくれるのが先生です。先生を信じて、頼ってみてください。